

北海道大学病院に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 血清情報（主に溶血）の有用な情報提供とその標準化に関する研究

【研究機関】 北海道大学病院検査・輸血部

【研究責任者】 清水 力（検査・輸血部 部長）

【研究の目的】 溶血（赤血球が壊れてしまうこと）検体の場合に、溶血の程度の表現を標準化すること。また、溶血をした場合に、溶血の影響の大きい検査項目について、溶血をしていない時の検査値を推測する計算式を開発することを目的とします。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

北海道大学病院に通院または入院された患者さんで、平成 24 年 1 月に血液の保管に同意された方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：CBC 用採血管(EDTA-2K、2ml)およびヘパリン Na 採血管(3ml)で採血した保管血液検体（以前に保管に同意いただいた分）

カルテ情報：

- ①患者基本情報：年齢、性別
- ②疾患情報：疾患名、手術名、治療内容、処方薬
- ③血液検査結果：血算、肝機能、腎機能、電解質
- ④画像検査所見：CT、MRI

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院検査・輸血部 担当技師 安田 慶子

電話 011-706-5710 FAX 011-706-7614